

石屋工務店

かわら版

第147号

H28年8月3日発行

祇園祭の後祭

宵山をぐるぐるまわって楽しんだのは何年振りでしょうか。「祇園祭を見てみた。久しぶりに行く祇園祭の後祭は、前祭と違つて鉢や山が少なく、人も少なかつたようですが。おまけに涼しく

吉田博全木版画

日本の木版画は浮世絵で一つの完成をみます。これは江戸時代の芸術ですね。特に葛飾北斎の東海道五十三次は風景・風俗を描写しその構図の面白さは群を抜くと思います。私の認識もその時点での木版画は終わつたのではないかとどうぞ私の知識不足からうえでいました。それは私の知識不足からうえで吉田博の太平洋画会は黒田清輝の白馬会に押しやられるようになります。そこで吉田博の太平洋画会は黒田清輝の白馬会に押しやられるようになります。

「亀井戸」こちらは構図の面白さが際立ちます。

まだまだ、私の知らない画家が世の中にいるのだと知りました。この歳になつて新しい出会いがあるとなぜかワクワクします。

石屋 紀次

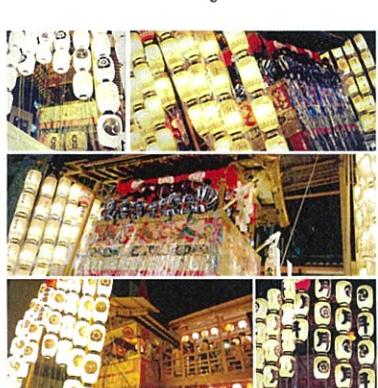


石坂 千孝

今週の○○○

○○○が決まらない
○○○がついてない
○○○が落ちた
○○○が壊れた
○○○に行けない

高野 圭亮



中島 あゆ美

二十代後半になると、最終日神幸祭がメインの目的となりました。友達や知り合いでたくさんの神輿を担いでいるのもあり

石屋工務店

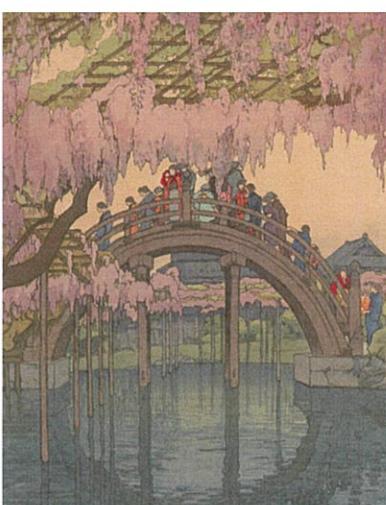
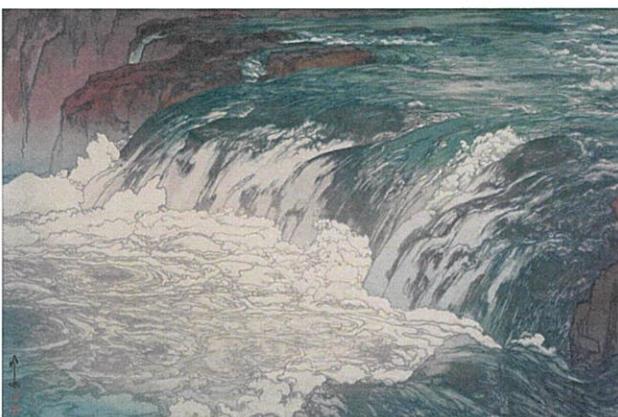
京都市北区大宮薬師山東町 47-5

建設業／京都府知事(般-25)第31625号 インテリアコーディネーター登録店

TEL 075 492-1483
シックニ イシャサン

鉢入 石屋の多趣味人生

その123



たのあります。その中で吉田博は木版画の世界へ入つて行くのです。そして時代から忘れられた画家となつたようです。私が感激したのは「渓流」この水の動きを版画で表現したところに凄さを感じました。この版画は三十数枚の版木を重ねて刷り上げます。

ビをつけた時NHKのEテレビにチャンネルがありました。基本ニュース以外はテレビを見る事が無いのですが、その中で紹介されていた「吉田博」の木版画に目が行きました。高校時代美術部に所属していましたので、絵を観るのは大好きなのですが私達の目に見るには名の通つた有名な画家ばかり

かりです。「吉田博」と言う画家を初めて知りました。そして木版画がここまで洗練されたものだといふ事も初めて知りました。日本の木版画は浮世絵で一つの完成をみます。これは江戸時代の芸術ですね。特に葛飾北斎の東海道五十三次は風景・風俗を描写しその構図の面白さは群を抜くと思います。私の認識もその時点での木版画は終わつたのではないかとどうぞ私の知識不足からうえで吉田博の太平洋画会は黒田清輝の白馬会に押しやられるようになります。そこで吉田博の太平洋画会は黒田清輝の白馬会に押しやられるようになります。

うになります。その中で吉田博は木版画の世界へ入つて行くのです。そして時代から忘れられた画家となつたようです。私が感激したのは「渓流」この水の動きを版画で表現したところに凄さを感じました。この版画は三十数枚の版木を重ねて刷り上げます。

が、アーティストが、洋画家だったのです。修行をするのです。が、当時は画壇の主流がヨーロッパであり、フランスで修行をした画家が前面に出てきます。その中で吉田博の太平洋画会は黒田清輝の白馬会に押しやられるようになります。そこで吉田博の太平洋画会は黒田清輝の白馬会に押しやられるようになります。

うになります。その中で吉田博は木版画の世界へ入つて行くのです。そして時代から忘れられた画家となつたようです。私が感激したのは「渓流」この水の動きを版画で表現したところに凄さを感じました。この版画は三十数枚の版木を重ねて刷り上げます。

が、アーティストが、洋画家だったのです。修行をするのです。が、当時は画壇の主流がヨーロッパであり、フランスで修行をした画家が前面に出てきます。その中で吉田博の太平洋画会は黒田清輝の白馬会に押しやられるようになります。そこで吉田博の太平洋画会は黒田清輝の白馬会に押しやられるようになります。

今週の○○○

祇園祭



フツフルメーカー

摘んできでトッピングしたり…なかなかいきませんが、それぞれ満足な様子。楽しい

岩松 美紀

お店の商品の様にはおやつタイムとなりました。

先日、ワツフルメークを衝動買いしました。私は甘いも

ナナやイチゴ等のフルーツ、スプレーチョコやナッツまで準備して本格的なワツ

フル作りが始まりました。姉妹それぞれが違う出来上がりも違う作品のようで面白いです。

アイスを加えたり、長女は庭でミントを